

校長挨拶

伊丹西高等学校は、昭和54年4月開校以来、校訓の「克己・協調・創造」の理念に基づき、激しく変化する社会において、強い意志と思いやりの心を持ち、自己の目標の実現に向かって努力し、社会の発展に貢献する人材を育成することをめざしています。

平成21年度より、少子高齢化社会の要請に応えるため、「看護・医療・保育・福祉」分野に興味関心を持つ生徒を対象に、特色選抜「総合ヒューマン類型」を設置しています。特色ある学校設定科目を設定し、大学や専門学校からの講師を迎えての特別講義や校外学習、体験実習を通じて、基礎的な知識や技能を学び進路実現を図ります。

本校がめざすこと

「基礎学力の向上」「思いやりの心の育成」「進路実現」を本校教育の3つの柱として、個々の重点目標に積極的に取り組みます。

○基礎学力の確実な定着

アクティブラーニング等の手法を取り入れた生徒がともに学びあう授業づくりを通して、生徒の学ぶ意欲を高めます。さらに、英語・数学の習熟度別授業、選択科目における少人数クラス、各種補習授業等のきめ細かい指導を通じて、基礎学力の確実な定着を図ります。

○他を思いやる心の育成

生徒とのきめ細やかな面談を通して、信頼関係に基づく指導を心がけています。主体性を育む生徒指導、生徒主体の学校行事や部活動、地域住民との交流、自助・共助の精神を育む防災教育等の様々な教育活動を通じて、他を思いやる心を育みます。

○個に応じた進路実現

3年間を通した計画的なキャリア教育で進路実現を図ります。「総合的な学習の時間」を中心に、きめ細かいガイダンスを行い、生徒が自らの興味・関心・適性を知り、社会の実態について学び、個に応じた進路実現ができるように幅広いサポートを行います。

子どもたち一人一人の可能性を最大限伸ばすよう、教職員一同全力で取り組んでおります。今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

平成29年4月1日

兵庫県立伊丹西高等学校長 來田和樹